

羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会について

令和2年6月30日
決 定
令和7年12月23日
一 部 改 正

1. 趣旨

令和2年3月29日より運用開始した羽田空港の新経路については、関係自治体等から新経路の固定化回避等に関して要望されていること、また、最近の航空管制や航空機の技術革新の進展を踏まえ、現在の滑走路の使い方を前提とした上で、騒音軽減等の観点から見直しが可能な方策がないかについて、技術的観点から検討を行う。

2. 構成員

検討会の構成員は別紙の通りとする。

3. 座長の任命等

- (1) 本検討会には、座長を1名置く。
- (2) 座長は、事務局の推薦及び委員の同意により定める。
- (3) 座長は、検討会の議長となり、議事の進行に当たる。

4. 議事の公開

- (1) 本検討会については冒頭部分を公開とし傍聴は不可とする。
- (2) 本検討会の資料は、開催後、速やかに公開する。ただし、事務局が必要であると認めるときは座長の確認を得たのち、資料の全部又は一部を非公開とすることができる。
- (3) 本検討会の議事要旨は、事務局が座長の確認を得たのち、公開する。

5. その他

上記に定めるもののほか、会議の運営に必要な事項については、事務局が座長の確認を得た上で定めることとする。

6. 事務局

本検討会の事務局は、国土交通省航空局航空ネットワーク部首都圏空港課及び交通管制部交通管制企画課及び管制課におく。

羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会

委員名簿

委員 (50音順、敬称略、◎座長)

う え だ り ょ う
植田 竜

日本航空株式会社 運航基準技術部 部長

こ ば や し ひ ろ ゆ き
小林 宏之

航空評論家

す と う ま さ ひ ろ
須藤 雅宏全日本空輸株式会社
オペレーションサポートセンター 副センター長た か は し ひ で ま さ
高橋 英昌

NPO 法人 AIM-Japan 編纂協会 理事長

な か に し よ し の ぶ
中西 善信

法政大学 経営学部 教授

ひ ら た て る み つ
平田 輝満茨城大学 学術研究院 応用理工学野
都市システム工学領域 教授ふ く し ま そ う の す け
福島 荘之介

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 理事

◎ や い て つ お
屋井 鉄雄

東京科学大学 特任教授・名誉教授